

人間を腐蝕する

現代管理社会

SF的未来社会像としてコンピュータによる人間諸能力の管全管理といったアンチ・ユートピアがよく描かれている。これがそのまま現代の管理社会への危機感を表明しているとはいきれぬだろ。が、こういった形での管理社会への危機感は、科学技術への不信感と表裏一体をなしてゐるところに見られる。また歴史的にみても、六十年代後半のフランス・五月革命、チエコ・プラハの春、中国・文革そしてまた日本における全共闘等の運動は、管理社会進行に対する人間土体のがわから抵抗として、とらえうる側面をもつていたといえる。

しかし現在の状況はより複雑である。全共闘はもはや過去形でしかりえないものとなつたにもかかわらず、我々は直載に管理社会に抵抗する手だてをもつていない。ただ、漠然と未来における管理社会の進行を憂んでいるだけではなかろうか。そして一方には、日本人の80%が、自分達は中流階級であると思っているといった統計結果がある。この統計結果をそのまま、日本人の80%が管理主義が徹底したときかえることは、まったく間違つたことだらうか。現在の状況は、管理社会に変わる社会像の必要性を訴えている。それゆえ複雑であり、混沌としているのではなくらうか。

以下は現代管理社会についての若干の考察である。

第23回中教審答申、第三の教育改革は、明らかに権力の側からの教育介入であり、また権力による管理社会構想の一端をなしているが、其通りであるといえる。共通一次制度導入も、この答申に端を発しているが、其通り一次のもたらしたもののが大学の序列づけと教育の画一化でしかるべきである。その結果、教育の本質についての討議であったことを踏まえた上で、大学の序列づけ、教育の画一化という二点が、現代管理社会において述べてある。小中大の教育が、文部省指導している。その結果、自らの高校の教育が、文部省指導している。

岡大三十年序

評メディアとしてのロツク

ゲイリー・ニューマン

（断ち切られた絆）

（その僕は自分の写真すら確認できない）

（僕と写真の中の僕）

（つながりは何もない）

（映画館で待っていた）

（生きる我々にどうでも、）

（またアリティとして共有）

（社会だ。コンクリートの壁）

（シンブルなコミュニケーション形態、個と個の自由な）

（社会とは、個人が疑似世界の）

（報化社会とは個人が世界を一瞬の内に把握しうる機構を）

（呈してなどない。情報化）

（はめていこうというのが権力の側の構想である。岡大における法文分離も、こういった権力の構想に従い法學部・経済学部の内容充実に重点がおかれている。）

（権力による管理社会構想が現実化していく中で、今我々は……。）

（岡において、本来のコミュニケーション形態の回復は）

（ニケーション形態の回復は）

（メカニズムが人間の本来的機能を侵食していく。情）

（感）

（可能なのだろうか。個と個）

（され、星はその輝きを失い）

（もはや我々の聖書は黒く塗）

（られてしまった。）

（“Sgtless and Back”）

（かかる状況のもと、ロッ）

（ト・ボックスの延長上に）

（立派する。きわめて無機質）

（位置する。）

（で、単調な音だ。これが現）

（在的状況からの音だとはあ）

（る。むしろ現在）

（意志伝達をも壊していく）

（社会だ。コンクリートの壁）

（シンブルなコミュニケーション形態、個と個の自由な）

（社会とは、個人が疑似世界の）

（報化社会とは個人が世界を一瞬の内に把握しうる機構を）

（呈してなどない。情報化）

（はめていこうというのが権）

（力の側の構想である。岡大における法文分離も、こう）

（いった権力の構想に従い法）

（學部・経済学部の内容充実）

（に重点がおかれている。）

（権力による管理社会構想）

（によって断絶された都市空）

（歌つた。そして今、“70年）

（13は僕のチャンネルだ”と）

（歌つた。そして今、“70年）

（代最後のシンボル”として）

（ゲイリー・ニューマンがい）

（る。）

（“Sgtless and Back”）

（かかる状況のもと、ロッ）

（ト・ボックスの延長上に）

（立派する。きわめて無機質）

（位置する。）

（で、単調な音だ。これが現）

（在的状況からの音だとはあ）

（る。むしろ現在）

（意志伝達をも壊していく）

（社会だ。コンクリートの壁）

（シンブルなコミュニケーション形態、個と個の自由な）

（社会とは、個人が疑似世界の）

（報化社会とは個人が世界を一瞬の内に把握しうる機構を）

（呈してなどない。情報化）

（はめていこうというのが権）

（力の側の構想である。岡大における法文分離も、こう）

（いった権力の構想に従い法）

（學部・経済学部の内容充実）

（に重点がおかれている。）

（権力による管理社会構想）

（によって断絶された都市空）

（歌つた。そして今、“70年）

（13は僕のチャンネルだ”と）

（歌つた。そして今、“70年）

（代最後のシンボル”として）

（ゲイリー・ニューマンがい）

（る。）

（“Sgtless and Back”）

（かかる状況のもと、ロッ）

（ト・ボックスの延長上に）

（立派する。きわめて無機質）

（位置する。）

（で、単調な音だ。これが現）

（在的状況からの音だとはあ）

（る。むしろ現在）

（意志伝達をも壊していく）

（社会だ。コンクリートの壁）

（シンブルなコミュニケーション形態、個と個の自由な）

（社会とは、個人が疑似世界の）

（報化社会とは個人が世界を一瞬の内に把握しうる機構を）

（呈してなどない。情報化）

（はめていこうというのが権）

（力の側の構想である。岡大における法文分離も、こう）

（いった権力の構想に従い法）

（學部・経済学部の内容充実）

（に重点がおかれている。）

（権力による管理社会構想）

（によって断絶された都市空）

（歌つた。そして今、“70年）

（13は僕のチャンネルだ”と）

（歌つた。そして今、“70年）

（代最後のシンボル”として）

（ゲイリー・ニューマンがい）

（る。）

（“Sgtless and Back”）

（かかる状況のもと、ロッ）

（ト・ボックスの延長上に）

（立派する。きわめて無機質）

（位置する。）

（で、単調な音だ。これが現）

（在的状況からの音だとはあ）

（る。むしろ現在）

（意志伝達をも壊していく）

（社会だ。コンクリートの壁）

（シンブルなコミュニケーション形態、個と個の自由な）

（社会とは、個人が疑似世界の）

（報化社会とは個人が世界を一瞬の内に把握しうる機構を）

（呈してなどない。情報化）

（はめていこうというのが権）

（力の側の構想である。岡大における法文分離も、こう）

（いった権力の構想に従い法）

（學部・経済学部の内容充実）

（に重点がおかれている。）

（権力による管理社会構想）

（によって断絶された都市空）

（歌つた。そして今、“70年）

（13は僕のチャンネルだ”と）

（歌つた。そして今、“70年）

（代最後のシンボル”として）

（ゲイリー・ニューマンがい）

（る。）

（“Sgtless and Back”）

（かかる状況のもと、ロッ）

（ト・ボックスの延長上に）

（立派する。きわめて無機質）

（位置する。）

（で、単調な音だ。これが現）

（在的状況からの音だとはあ）

（る。むしろ現在）

（意志伝達をも壊していく）

（社会だ。コンクリートの壁）

（シンブルなコミュニケーション形態、個と個の自由な）

（社会とは、個人が疑似世界の）

（報化社会とは個人が世界を一瞬の内に把握しうる機構を）

（呈してなどない。情報化）

（はめていこうというのが権）

（力の側の構想である。岡大における法文分離も、こう）

（いった権力の構想に従い法）

（學部・経済学部の内容充実）